

井尻公民館だより

(令和2年10月1日発行)

<令和2年10月号>

(第199号)

<連絡・問い合わせ先> 館長 窪田 道忠 ()
主事 相澤陸奥実 ()

下戸なるも味はひたきは新酒かな

小林昂平



絵手紙愛好会 新田政子

日中あんなにうるさい程鳴いていた蝉の合唱も止み今は、夜の合唱団の虫の響きが伝わって来ています。

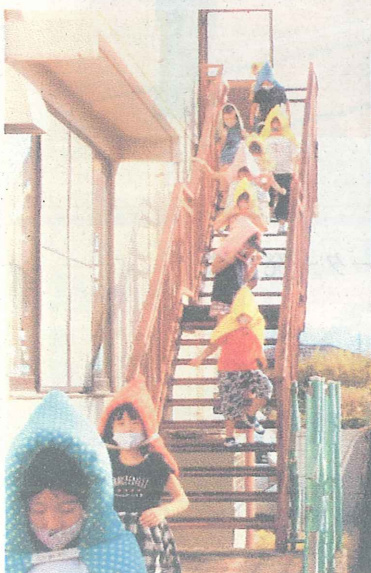
「秋空高く澄み渡り野には黄金の波踊る～」こんな歌詞の行進曲か応援歌があり運動会に歌われたかと記憶するが、秋の運動会、スポーツ等が縮小したり、中止になったりし残念の思いです。

コロナウイルスの関係での観光支援事業「Go To トラベル」も東京も事業対象に加わることとなりました。隣接する我県にも多くの方々がおいでになると思います。緊張感を崩さず日々の生活様式に留意し過ごしましょう。

防災訓練等

コロナ関係で区民参加の防災訓練も中止になりましたが災害はいつ誰もが判りません。常に意識の中で防災を思っていきましょう。

9月14日 井尻児童クラブの子らの訓練です



避難所の設営検討

コロナウイルスの関係で今年の各地、区民参加による防災訓練は中止となりました。災害は何時起こるわかりません、先ずは自分を守る安全行動を。

近年の自然災害は益々強大化し「今迄経験した事の無い」との言葉の報道が多く聞かれ、また映像等を視ても現実を感じとる事となって来ております。

9月5日（土）の午前、上井尻区（上井尻防災会）として区長、区長代理、各地運営委員長、市職員、消防団（三役）等が参加して、避難所（井尻小体育館）のレイアウトの検討を行いました。避難住民を想定して具体的対処方法について意見を交わしました。

区としてインバーター発電機を今年は3台購入し、上井尻、東方、団地に設置しました。次年度は中井尻、能麦に設置する予定です。



← インバーター発電機

公民館活動

塩山書道会

コロナウイルスの関係で公民館活動の停滞の中で頑張って活動しています
毎週水曜日午後7時30分～和室にて行われております。

小幡一恵グループの代表者の基で、青柳講師の指導の中で楽しく活動中です。
各自、十数枚清書した中で数枚選び先生にチェック指導を受けています。
当然コロナウイルス感染対策利用チェックに基づいての活動。

会では興味ある方の参加をお待ちしております。



青柳先生



(俳句)

井尻公民館俳句愛好会

2020. 8. 25

永遠にひとつ年上夕月夜

(三柵 淳)

甲斐駒や男振りしてリング咬む

(増田英仁)

若き齒にガリリ林檎の紅はじけ

(飯島和子)

ニユートンやリングー盛り五百円

(小笠原一子)

月明し遠くに異界あるごとし

(三森美恵子)

蒼天に紅のにぎはいい林檎園

(小林昂平)

へんくつが選りて不出来なりんご買ふ

(鶴田光子)

そのことはひと先ず置きて林檎剥く

(飯島武志)



(川柳)

井尻公民館川柳愛好会

2020. 8. 28

手をはなれ風船空で虹となる

(久保 晃)

もう限界この世を変える風よ吹け

(広瀬 勝)

親父風女系家族で四面楚歌

(三井厚子)

台風目は誰かなと気が揉める

(田辺たみ子)

熱帯夜風鈴の音もけだるくて

(古屋典子)

人生が風評だけでどん底に

(雨宮江身子)

秋風に冬のたよりをそつと乗せ

(中村廣一)

花火もかコロナに勝てぬ風物詩

(関口正次)

無尽会噂の風が渦を巻く

(飯島武志)

(短歌)

(古屋和子)

虫の声夜になりては合唱が

賑やかになり夏も終るや

葡萄梨いちじく等が食卓に

並んで嬉し体重も増え